

## 戌亥天中殺の人間関係

### ■子丑天中殺の人との人間関係

孤独の殻に閉じこもりやすい「中央」欠落の戌亥天中殺にとって、「北方」欠落により南方へ傾斜する運気を持つ子丑天中殺は、戌亥天中殺を明るい方向へ連れ出してくれる人です。

そこには、ある種の活力が生れ、大衆性が備わるからです。

辰巳天中殺と並んで、家系の”はみ出し者”と言われる戌亥天中殺は、割合一匹狼的要素が強く、孤独な殻に閉じこもりやすい傾向があります。

ちょっとでも困ったり、悩んだりすると、すぐ殻に閉じこもってしまう……。そのため、なかなか他人に理解されにくい面があります。

そういう、気質と隠された才能を見抜いて、引き上げてくれ、現実的にも助けて呉れるのが子丑天中殺です。そして、この二つの天中殺が噛み合うと、大変に大きなパワーが生じてきて、大きな仕事を成し遂げる可能性が出てきます。**(巨人軍全盛時代の長嶋茂雄さん〔戌亥〕と王貞治さん〔子丑〕がこの天中殺の組み合わせでした。)**

割合他人には見えにくい才能を見抜いて、引き上げてくれるのが子丑天中殺といいましたが、もう一つ子丑天中殺が、戌亥天中殺の力になることがあります。

「才能を見抜く」という要素に関わっていますが、子丑天中殺は戌亥天中殺のコーディネーター的な役割を果たす力をもっています。

つまり、戌亥天中殺のもっている才能なり力なりを、あちこちへ紹介するというか、広めるというか、いろいろ段取りをして、引き上げてくれるのです。

子丑天中殺の上司だと、たまたま専務とか社長と同席するようなとき、「この人は同時通訳の能力があるんです」とか「文章を書かせると、なかなか」と言ったふうに、きちんと押し出してくれます。

その事によって、仕事で新しい局面が開ける事は少ないかも知れませんが、仕事上では非常に助けになるのが子丑天中殺です。ですから、目上でも目下でも同僚でも戌亥天中殺にとっては良い関係です。

この形は、兄弟姉妹、友人の関係でも悪くはありません。

ところが、夫婦に場合には、コーディネーター的役割りをするところが逆に問題になります。

たとえば、戌亥天中殺の夫に、子丑天中殺の妻といった組み合わせの場合は、妻の方が夫のコーディネーター役をする形になる組み合わせですから、どうしても夫を指図するような形になってしまいます。嬪々殿下になるつもりは無いにせよ、“こうした方が良い”“あそこに行ったらどうか”……と仕切られてしまう状態が出来て権力は妻の方に比重が傾いてしまうわけです。

反対に戌亥天中殺の妻に、子丑天中殺の夫という形の組み合わせですと、今度は夫の方が妻の能力や才能を外へ向かって押し出して行こうとするわけです。

仕事ではこういうは有り難いけれど、家庭を持っているわけですから、どうでしょうか。

そのうえ、妻の方に余程の才能といったものがないと、夫がやたらに妻を売り込んでくれても、いずれは、ついていけなくなることは、明白です。そうなれば、かならず破綻するとは申しませんけれど、お互い非常に疲れてしまう夫婦関係になってしまいます。

こうした、形の夫婦ですと、もう一つおまけみたいなものがつてきます。それは、子丑天中殺との相性では戌亥天中殺の良さを引き出してもらうまでには、かなり長い時間がかかると言う事です。

戌亥天中殺の運勢も中年期から、晩年期へかけて強くなってくるのですが、そこへ子丑天中殺の星のゆっくりした力が加わるものですから、長くつき合わないと効果も出にくいのです。

**(離婚した千昌夫さん〔子丑〕とジョン・シェパードさん〔戌亥〕夫婦がこの天中殺関係でした。)**